

平成28年度 当初予算要求の概要

局・区名

西区役所

要求総額

926

百万円

(対前年度予算 + 32 %)

局区予算要求方針

西区役所では、まちの将来像である「ひと・まち・資源がつながり 笑顔かがやくまち 西区」の実現に向け、西区の特色を活かした魅力あるまちづくりを区民とともに進めています。
平成28年度は、西区にある羽衣国際大学との連携事業をはじめとして、区民ニーズを踏まえ、西区の特色を活かした取り組みを実施し、都市内分権のさらなる推進を図ります。また、西区の次世代を担う子どものためのまちづくりを進めるほか、区民の利便性の向上を図るための環境整備にも取り組みます。

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 区域の課題を区域で解決する都市内分権の推進

要求額

○ 羽衣国際大学との連携事業

1.3 百万円

取組内容 西区区民評議会の中間報告を踏まえ、羽衣国際大学との連携により、西区の歴史・文化・自然・伝統産業等、西区の魅力を紹介する動画を制作し、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）等で発信する。

◎ 区域まちづくり事業

143 百万円

取組内容 既存の区民まちづくり基金事業、区域環境整備事業、区局連携事業を統合し、区役所が予算要求から決算説明まで一体的に管理することにより、区民ニーズを踏まえた事業をより主体的に実施する。

2 西区の次世代を担う子どものためのまちづくり

◎ 次世代育成支援事業

0.4 百万円

取組内容 西区教育・健全育成会議の中間報告及び審議経過等を踏まえ、保護者等のSNSの理解を支援する取組や、相談窓口の出張等を実施する。

○ 子育て支援イベント事業

0.5 百万円

取組内容 西区にある商業施設での子育てイベントに参加し、西区や堺市内で実施されている子育て支援事業や子育て支援機関の情報を発信することで、育児の孤立化の予防につなげる。

3 「身近で頼れる」区役所づくり

◎ 西区役所バスロータリー跡地活用

3 百万円

取組内容 堺鳳駅南地域まちづくり計画における駅前交通広場（バスロータリー）の供用開始が平成30年度に予定されており、それに伴い不要となる西区役所敷地内バスロータリー跡地の利用について、検討を進める。

行財政改革の項目

1 証明写真自動撮影機の設置

効果額

○ 証明写真自動撮影機の設置

5区合計
6.6 百万円

取組内容 マイナンバー（社会保障・税番号制度）個人番号カードの申請を行う方の利便性向上及び庁舎のスペース活用のため、中区、東区、西区、南区、美原区の各区役所に証明写真自動撮影機を設置し、事業者を公募することにより新たな財源を確保する。